癌化学療法輸液約束処方　食8

癌種　食道癌
レジメン名 食8　DOC + 5FU + high dose CDGP + RT

薬 品 名 （商 品 名）	一 般 名	略号	標準投与量	投与時間	投与経路	投薬日	1コースの期間
フルオロウラシル	フルオロウラシル	5FU	600 mg/m^2	120 時間	civ	DAY 1-5	21日間
アクプラ	ネダプラチン	CDGP	60 mg/m^2	60分	div	DAY 1	
ドセタキセル	ドセタキセル	DOC	60 mg/㎡	180分	div	DAY 1	

[DAY 1 ｝ *PVCフリーライン、フィルター使用

< CV >

① NS 50ml / 5分点滴静注　ラインキープ用

10:00-10:00 ② テルモ生食 1000 ml + ***フルオロウラシル(5FU)　　　　mg*** + メトクロプラミド 2A + アスパラカリウム 2キット / 24時間

イメンドカプセル125mg内服

11:00-11:15 < 側管 >

11:15-11:30 ① NS 100 ml + アロキシ 1V / 15分

11:30-12:30 ② NS 100 ml + デキサート 1.5V / 15分

12:30-15:30 ③ NS 250 ml + ***アクプラ　　　　　mg*** / 60分

15:30-18:30 ④ ヴィーンF 500 ml + メトクロプラミド 2A / 180分

18:30 ⑤ NS 500 ml + ***ドセタキセル　　　mg*** / 180分　☆フィルター使用

⑥ NS 100ml / 10分

[DAY 2-5]

10:00-10:00 < CV >

① テルモ生食 1000 ml + ***フルオロウラシル(5FU)　　　　mg*** +メトクロプラミド 2A + アスパラカリウム 2キット / 24時間

11:00-11:15 < 側管 >

11:15 ② NS 100 ml + デキサート 1V / 15分

③ NS 100 ml / 10分

④ NS 100 ml / 10分 （DAY 5のみCV①終了後）

[備考]

① イメンドカプセルはイメンド125mg、DAY2～⇒80mg服用

② アロキシ投与後、一週間はセトロニン受容体拮抗薬を使用しない。

R1.9.7 改訂